

## 京都府国民健康保険運営方針の策定について

### 1 策定の趣旨

国民健康保険の安定的な財政運営及び事業の広域的・効率的な運営の推進を図るため、市町村の意見を踏まえ定めるもの

### 2 根拠法令・検討体制

法令 国民健康保険法（昭和33年法律第192号）

体制 京都府国民健康保険運営協議会（府附属機関）

対象期間 令和6年4月1日～令和12年3月31日

### 3 策定内容のポイント（素案（たたき台））

#### （1）医療費に要する費用及び財政見通し

##### ア 医療費の将来見通し

「京都府中長期的な医療費の推移に関する見通し」（医療費適正化計画）における医療費の見込みと整合を図り記載（計算中）

##### イ 赤字発生時の対応方針

赤字発生年度の翌年度に解消できない場合は、5年度以内の目標年度を定めて段階的に解消

#### （2）国保事業納付金、保険料算定

保険料水準を統一する場合の課題等について市町村と論議の上、整理

#### （3）保険料の徴収（市町村別収納率の目標）

市町村と協議の上、国保運営方針の最終年度（令和11年度）の収納率目標を設定

#### （4）保健事業の推進（健康寿命の延伸）

「京都府中長期的な医療費の推移に関する見通し」（医療費適正化計画）における取組等とも整合を図り、効率的・効果的に保健事業を推進

#### （5）市町村事務の共同化、標準化

国保事務の状況を勘案しつつ共同化、標準化を検討

現行の健康保険証の廃止に伴う諸般の事務について市町村と協議

### 4 経過

第1期 平成30年4月1日～令和3年3月31日

第2期 令和3年4月1日～令和6年3月31日